

平成30年度 都立学校・学校経営シート

校章	 <b>都立大島海洋国際高等学校</b> 全日制課程		進路実績 特徴 海洋系大学・海洋系短大12名、国際・英語系大学・短大3名	四年制大学 29%	短期大学 14%	専門学校 25%	就職 17%	その他 14%					
	<b>「海を通して世界を知る！」</b> — 体験的国際教育・海洋教育 —			主な部活動 セーリング部(高校総体・国体予選出場)・端艇部(全国大会優勝)・潜水部(全国高校潜水大会出場)・硬式野球部・サッカー部・バスケットボール部・バレーボール部・ボランティア部・釣り部等	学校評価 「生徒による授業評価」、「学校運営連絡協議会アンケート」								
基本情報	所在地	〒100-0211 大島町差木地字下原	電話番号	04992-4-0385									
	アクセス	(1) 東海汽船 高速船 竹芝⇄大島(1時間45分) 熱海⇄大島(45分) (2) 空路 新中央航空 調布⇄大島(25分) (3) 出帆港からバス 元町⇄海洋国際高校前(20分)岡田⇄海洋国際高校前(40分)											
本学情報	学科	海洋国際科 *2年次から類型選択(国際系・海洋系)											
	在籍生徒数	224名(内寄宿舎生204名)											
報	教育課程の特徴	二期制・土曜授業(19回/年)・学校設定科目(海洋政策・日本文化等)											
	ホームページ	<a href="http://www.osima-kaiyokokusai-h.metro.tokyo.jp/">http://www.osima-kaiyokokusai-h.metro.tokyo.jp/</a>		自律経営推進予算 30年度(単位:万円)	2,302								
その他	その他	大島丸による航海実習	校 服	制服	男子詰襟(紺)・制帽 女子ブレザー(紺)・制帽								
	募集人員	推薦:男女24名 学力:男女56名											
本学情報	入学者選抜情報	28年度入学生	推薦	男子	-	29年度入学生	推薦	男子	-	30年度入学生	推薦	男子	-
				女子	-			女子	-			女子	-
報	その他	学力検査	男子	-	女子	学力検査	男子	-	女子	学力検査	男子	-	
				女子				0.95				女子	1.34
その他	その他	寄宿舎、宅習、実習船、実習船「大島丸」による国内航海											
	主な学校行事	航海実習・観測航海・基礎航海・海国祭・端艇大会・高大連携事業											

目指す学校 **1 進路実現と進路希望をより高いレベルで実現する学力を育てる学校** **2 国際コミュニケーションツールとして、総合的な英語力を育成する。**  
**3 学校行事、寄宿舎生活、部活動を通じて豊かな心と逞しい体を育てる学校** **4 帰属意識を深め仲間と共により良く生きる生徒を育てる学校**

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目標①	<b>生徒の進路実現(進路指導の一層の充実)</b> 進路キャリア教育部と学年、各教科の連携を強化し、生徒一人一人の学力向上と多様な進路実現を図る ☆言語活動の充実によりコミュニケーション力を高める。 ☆総合学習プラン、学力スタンダードを有効に活用した取組 ☆次世代リーダー育成道場への参加	様々なキャリア教育に関するメニューを用意し、生徒の多様なニーズに応える取り組みを行った。 ◇コミュニケーション力を高めるため、対話形式の授業の実施や学校図書館の利用の推奨等言語活動を高める取組を行った。引き続き、これらの取組を継続し言語活動を充実させる。 ◇長期休業期間中などの補習・講習を組織的かつ計画的に実施し学力向上を図った。 ◇大学進学に対応した教育課程を実施した。寄宿舎における宅習を軸に、自宅学習時間の確保を行った。 ◇スペインへ生徒1名が個人留学した。	
目標②	<b>生活指導の充実と活力ある部活動の推進</b> 生活指導部・寄宿舎部・海洋部・学年が連携し全体指導・個別指導により規範意識・社会性・人権意識をもつ自律的な生徒を育成する。 ☆プリーフェクト(選挙で選ばれた生徒代表)を中心とした生徒の自律的諸活動の推進 ☆部活動・生徒会・委員会の活性化と乗船実習等での規律の確立	学校・寄宿舎・実習船が三位一体の指導を行い、規律ある学校生活の中で自己実現を図る指導を行った。 ◇あいさつ・服装・頭髪等細やかな生活指導、健全育成を実施した。 ◇生徒会や委員会、部活動で生徒の自主的活動を充実させた。部活動加入率は90%であり、カッター(端艇)部、セーリング部、潜水部等、海洋系の特色ある部活動で全国レベルの成績を収めた。特にカッター部は全国大会初優勝を遂げた。 ◇寄宿舎では、プリーフェクトを中心とした自治活動を推進し、生徒の自主性・自律性を向上させた。	
目標③	<b>広報活動の工夫と募集対策の充実</b> 学校見学会・説明会を通じ、本校の特色ある教育内容を周知する。 ☆中学校への出前授業や体験授業の推進 ☆学校外の教育力活用と地域の人材活用した教育活動の推進 ☆学校ホームページでのリアルタイムな情報発信と広報紙による情報発信の充実	広報活動の充実を図った。 ◇学校説明会(都内・島内)、授業公開、体験授業、個別の見学等様々なPR方法を用いて本校の特色を積極的に周知した。今後は実習船大島丸の中学生向け一般公開を実施していく。 ◇島内中学校への出前授業と東京都教職員研修センターの教室を借用し中学生対象の体験授業を実施した。 ◇ホームページの更新や広報誌「Maritime International」を定期的に発行し、リアルタイムの情報発信の継続を徹底した。引き続き、これまで以上の努力によって中学生に選ばれる学校を目指す。	

数値目標	今年度の数値目標の内容	27年度		28年度		29年度		今年度		31年度	32年度	33年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	進路実現(現役生決定率)(100%)	80	90	100	87	100	86	100	86	100	100	100
目標②	年間講習時間(放課後・ドミトリ)(300時間以上)	200	450	200	500	200	500	300	500	300	300	300
目標③	部活動加入率(90%以上)	90	95	90	93	90	90	90	90	90	90	90



# 東京都立大島海洋国際高等学校

